

卒業式の思い出



明日はいよいよ卒業式です。思い出に残る式にしようと、卒業生・在校生ともがんばってきました。きっと有脇らしい温かくて感動的な式になることでしょう。

保護者・地域の皆様それぞれに卒業式の思い出はあると思いますが、今回は校長の個人的な思い出話です。それは私が卒業したときではなく、学級担任として初めて卒業生を送り出した24歳頃の話です。当時の校長先生が、卒業式の日には1m程の長い紙を持ってきました。その紙にはタンポポの葉とその下に長々と伸びる根が貼り付けてありました。校長先生は式辞の中でその紙を見せ、努力して力を蓄えていくことの大切さを伝えていました。私の思い出は、式後の校長先生からの一言です。「中根君。校長は1年かけて子どもたちに本当に伝えたいことを考えていくものだ」。当時教員2年目の私にはピンときませんでした。この頃よく思い出される一言です。以前の朝会で、「花の咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ！」という話をしましたが、このことを思い出したからです。

明日の卒業式、あの校長先生が1年かけた話には全然届きませんが、ほんの少しでも心に残るような話ができればと思います。まずは明日、卒業生全員が元気に式場に揃うことを願っています。（校長）

【有脇の未来を創る卒業生】



渥美 柊洋 石川 永悠汰 石川 友翔 石川 隆一 石川 怜旺 加藤 愛花
碓井 来翔 神谷 咲和 神谷 優愛 小高 杏奈 小高 由奈 小松 修治
近藤 由萌 高橋 奏多 田ノ上 さいな 外山 司絆 長坂 優希
長坂 瞭希 日比野 翔太 藤澤 樹希 縄美 怜 山崎 愛唯



愛校作業
校舎のワックスがけで、
ピカピカ校舎に！



ペア学年お楽しみ会
1年生とふれあい公園で、
おにぎり&鬼ごっこ…



6年生お別れ会 (3/3)
笑い涙の有脇らしい温かな会でした。

1年を振り返って（学校運営協議会より）

2月27日、第3回の学校運営協議会がありました。全学年の授業参観をした後、今年度の成果や課題、来年度の学校運営方針などに対するご意見をいただきました。委員の方は地域で子どもたちに関わっている方が多く、来年度への貴重な指針をいただくことができました。ありがとうございました。

一部ですが、いただいたご意見を紹介します。



- ・子どもも先生も活発な授業が多く、1年の成果がよく現れていた。
- ・教科担任制がよい。先生にも得意不得意があるし、担任以外の先生から刺激を受ける。
- ・ふれあい公園を小学校が活躍の場として生かしてくれており、うれしく思っている。
- ・学校外だが、児童館や子ども会などにも、連携して対応してくれている。
- ・「児童と先生よさが生きる学校」「地域に支えられ、地域を支える学校」の方針も浸透してきている。来年度もこのまま進めていってほしい。

【令和6年度の主な予定（4月除く）】

5月25日 ありっ子まつりフェスティバル
7月20日～9月1日 夏休み
8月24日 出校日・引き渡し訓練
8月26・27日 野外活動（美浜）
9月28日 かいどり大作戦

10月3・4日 修学旅行
11月 9日 学習発表会
12月24日～1月6日 冬休み
3月19日 卒業式
3月25日～ 春休み

4月の主な行事予定

3日（水） 入学式準備登校（新6年）
4日（木） 入学式（新1,5,6年）
5日（金） 始業式（全学年参加）
8日（月） 全学年3時間 給食なし
9日（火） 1年3時間下校（～17日）
給食開始（2～6年）
12日（金） 1年生歓迎会、離任式
16日（火） 1年給食開始（給食後下校）
18日（木） 全国学力・学習状況調査（6年）
19日（金） PTA総会、授業参観
30日～5月2日 家庭訪問、給食後下校



校長室

来校された方によく「あいさつがすばらしい」とほめられますが、スクールガードの方から「あいさつができなくなってきた」と言われました。どっちが本当？と悩んでいたら、ベテラン交通指導員さんが、「有脇の子は、知らない人にはあいさつするけど、親しい人にはしなくなる」と教えてくれました。この説については半信半疑ですが、来年度は、いつでも誰にでも気持ちのよいあいさつができる子をめざします。